

取扱説明書

DAYTONA corp.

R92448 ①/③

*取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。


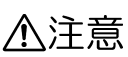
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

レバーガード Lever Guard	適応車種	商品NO.
	汎用	92448、92449 92450、92451 92452、90774

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■


※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。



 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本商品の装着によりレバー操作やアクセル操作、ハンドル操作に支障をきたしたり、通常の走行が妨げられる車両には使用しないでください。 取り付け位置の不適切や取り付けボルトの緩み、本体の破損・変形が起こった場合、ハンドル操作に支障をきたしたり、通常の走行が妨げられるなど、予期せぬ事故の原因となる恐れがあります。定期的に点検を行ない、異常がある場合は使用を中止してください。また、本商品によるケガや事故は保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
---	--

注意

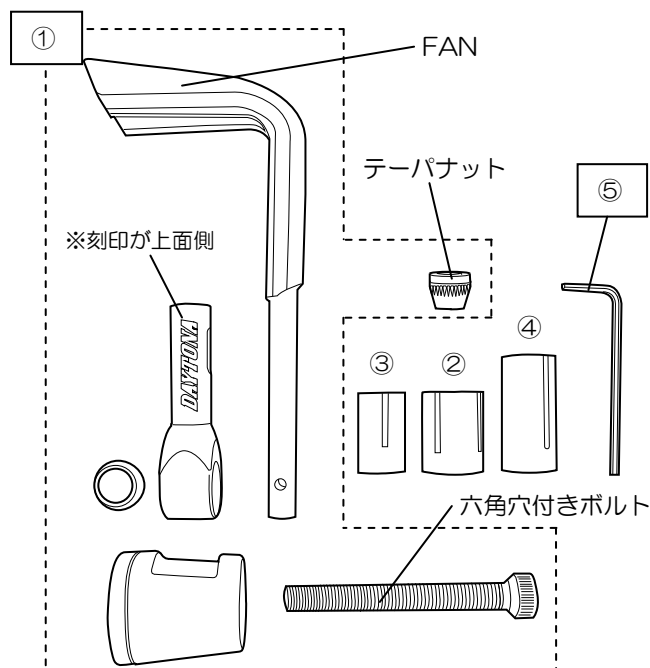
 実施	<ul style="list-style-type: none"> 本商品は汎用性の高い商品ですが、どの車両にも取り付けできるわけではありません。あらかじめ装着可能かどうか確認の上、作業を行なってください。 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。 純正バーエンドは緩み止め剤の塗布や機構により、外れにくい場合があります。取り外しの際は取り付けボルトの破損に十分注意してください。 本商品の脱落がないように確実に取り付けしてください。また、作業後や使用済み状態でのキズや打痕、脱落などのトラブルは保証対象外となります。あらかじめご了承ください。 固定ボルト・FAN 固定用ネジの締め過ぎにご注意ください。ハンドルバー内側やFAN 取り付け部を破損し、締め付けが緩くなってしまう恐れがあります。 装着後、各スリーブが変形し外径が広がる場合があります。あらかじめご了承ください。 装着した状態でハンドルを左右に切ってカウルやスクリーン等との接触が無いかどうかご確認ください。 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行なってください。 取り付け後、本商品を考慮した走行をしてください。本商品を引っ掛けてしまったりしないよう十分ご注意ください。 取り付け後、約 100km 走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行なってください。その後は、約 500km 毎に必ず点検し、同様の増し締めを行なってください。
 その他	<ul style="list-style-type: none"> 本商品は転倒時のレバー折れを防ぐ商品ではありません。走行中や停車中に起こる可能性があるレバーへの外的な干渉によるレバー動作を防止するための商品です。 本商品は一部 ABS 樹脂を使用しています。力の掛かり具合によっては折れる場合があります。また、本商品によって起因したケガや事故はいかなる場合でも保証対象外となります。あらかじめご了承ください。 本商品の一部表面にアルマイト処理を施しております。カラーアルマイトの性質上、使用環境によっては早期から色落ちが起こる場合があります。 この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- 走行中や停車中に起こる可能性があるレバーへの外的な干渉によるレバー動作を防止します。
- ハンドルバー内径約φ14～φ19に対応。
- FAN 全長約125～145mmの間で調節が可能。また、角度は左右方向に約10°変更できます。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	レバーガード (左右)		各 1
②	スリーブφ18	① に仮組み済み	2
③	スリーブφ13.5	① に仮組み済み	2
④	スリーブφ15.5		2
⑤	六角レンチ	2mm	1



取付方法

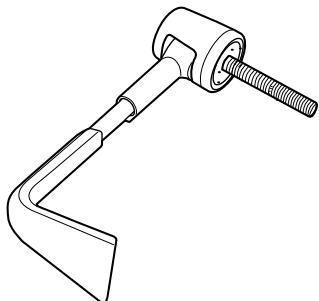
1. 純正サービスマニュアルに従って、左右の純正バーエンドを取り外します。
※純正バーエンドは緩み止め剤の塗布や機構により、外れにくい場合があります。取り外しの際は取り付けボルトの破損に十分注意してください。

2. ハンドル内径や形状を確認し、使用するスリーブを選択し、以下のパターンA～Eを参考に作業を行なってください。

※車両によっては純正ハンドル内に純正バーエンド取り付け用のアダプター（ハンドルウエイト）が組み込まれている場合があります。純正サービスマニュアルに従って、アダプター（ハンドルウエイト）を取り外してください。

※商品は汎用性の高い商品ですが、どの車両にも取り付けできるわけではありません。あらかじめ装着可能かどうか確認の上、作業を行なってください。

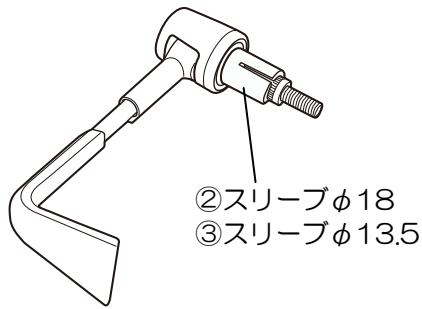
図A：スリーブ、テーパナット無し



- パターンA

純正バーエンド取り付け用アダプター（ハンドルウエイト）の取り付けネジ寸法がM8×ピッチ1.25の場合は、スリーブ、テーパナットを取り外した状態にしてください。①レバーガード（左右）付属の六角穴付きボルトを使用し、車両に仮組みします。（図A参照）

図 B：ハンドルバー内径が約φ19の場合

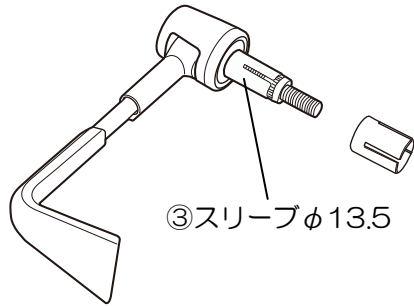


● パターン B

ハンドルバー内径が約φ19の場合は、②スリーブφ18と③スリーブφ13.5を使用して①レバーガード（左右）を車両に仮組みします。

※②スリーブφ18と③スリーブφ13.5は標準で①レバーガード（左右）に組み込まれています。（図 B 参照）

図 C：ハンドルバー内径が約φ14の場合

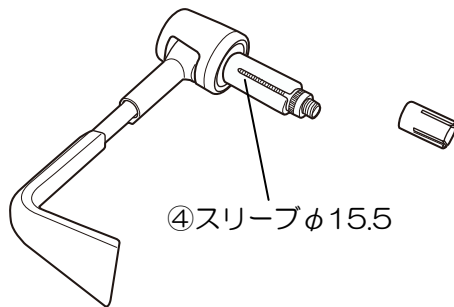


● パターン C

ハンドルバー内径が約φ14の場合は、③スリーブφ13.5を使用して①レバーガード（左右）を車両に仮組みします。

※③スリーブφ13.5は①レバーガード（左右）の②スリーブφ18の内側に組み込まれています。（図 C 参照）

図 D：ハンドルバー内径が約φ16の場合



● パターン D

ハンドルバー内径が約φ16の場合は、④スリーブφ15.5を使用して①レバーガード（左右）を車両に仮組みします。

※ ④スリーブφ15.5は付属部品です。固定用六角穴付きボルトを回して③スリーブφ13.5を外し、④スリーブφ15.5に組み替えてください。（図 D 参照）

図 E ⑤六角レンチ



3. ブレーキ、クラッチレバーのエンドに干渉しないよう、⑤六角レンチを使い FAN 固定ネジを緩め、FAN の長さを調整します。（図 E 参照）

4. ブレーキ、クラッチレバーに合わせて FAN の角度を左右に調整し、固定用六角穴付きボルトを締めて固定します。

※固定ボルト・FAN 固定用ネジの締め過ぎにご注意ください。ハンドルバー内側や FAN 取り付け部を破損し、締め付けが緩くなってしまう恐れがあります。

5. レバー操作やアクセル操作、ハンドル操作に支障がないことを確認し、作業は終了です。

※装着した状態でハンドルを左右に切ってカウルやスクリーン等との接触が無いかどうかご確認ください。
 ※本商品の脱落がないように確実に取り付けしてください。また、作業後や使用済み状態でのキズや打痕、脱落などのトラブルは保証対象外となります。予めご了承ください。

※取り付け後、約 100km 走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行なってください。その後は、約 500km 毎に必ず点検し、同様の増し締めを行なってください。